

## 迎賓館50年、「西の間」初公開

有料記事

2024年4月11日 5時00分



初めて公開される「西の間」 



東京・元赤坂の迎賓館赤坂離宮が11日で開館50周年を迎えるのを前に、迎賓館の管理を所管する林芳正官房長官が10日、初公開される「西の間」などを視察し、「この機会に多くの国民や海外からの旅行者に、迎賓館の歴史や日本の外交の一端を見てもらいたい」と述べた。

迎賓館は1909年に建てられた東宮御所を改修して74年に開館し、ネオ・バロック様式の建物は国宝に指定されている。半世紀の間に首脳会談や国際会議など、366回の接遇に利用された。

西の間は、建設当初は皇太子の学習用の図書を所蔵していた部屋で、迎賓館としての改修後は、各都道府県の伝統的な工芸品102点が置かれている。11～26日に公開される。(笹川翔平)